

事業	11	特別支援教育推進事業
担当所属	教育センター	

## 【予算額・決算額】（円）

予算額	決算額	(財源内訳)				
		一般財源	国支出金	県支出金	地方債	その他特財
75,289,000	74,190,180	74,190,180	0	0	0	0

## 【決算額の節別内訳】（円）

01	報酬	183,900	04	共済費	8,398,081
07	賃金	65,469,215	09	旅費	11,544
11	需用費	97,200	12	役務費	30,240

## 【実施計画の概要】

事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>教育支援委員会において、特別な支援が必要な幼児児童生徒について適切な教育支援を行うために、医師等の専門的な意見を聴取し、その意見を指導支援に生かします。</li> <li>特別な支援が必要な幼児児童生徒の安全確保及び学習・生活の支援を行うため、特別支援教育支援員を幼稚園、小学校及び中学校に派遣します。</li> </ul>
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>教育支援委員会において、特別な支援が必要な幼児児童生徒について支援内容を検討し、適切な就学指導を行います。</li> <li>特別な支援が必要な幼児児童生徒への適切な支援を行うことで、主体的な学習の実現を図ります。</li> </ul>
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>教育支援委員会において、特別な支援が必要な幼児児童生徒について、医師等から専門的な意見を聴取することにより、一人一人の教育的ニーズに合った支援を適切に行うことができます。</li> <li>特別な支援が必要な幼児児童生徒が在籍する学校（園）に特別支援教育支援員を配置することで、より充実した学習・生活の支援が期待できます。</li> </ul>

## 【事業の概要】

- ・佐倉市教育支援委員会を年 3 回開催し、計 85 件の幼児児童生徒の審議を行いました。
- ・幼稚園 1 園、小学校 20 校、中学校 2 校に、特別支援教育支援員 46 人を配置しました。

## 【活動指標・成果指標】

指標名	平成 28 年度	平成 27 年度	平成 26 年度
特別支援教育支援員配置人数	46 人	46 人	44 人
支援を受ける幼児児童生徒	137 人	158 人	152 人